

【第44号 2017/9/1】

目次：

1. 領事・治安情報
2. 広報文化のお知らせ
3. 政治経済情勢

1. 領事・治安情報

●安全対策

報道によると、7月下旬から8月にかけて、パナマ市リオ・アバホ地区及びプエブロ・ヌエボ地区（注；パナマ市北西部、オマール公園北方にある地区）において、パンディージャス間の抗争が数件発生し、数名が負傷し2名が拳銃で殺害されたとのことです。

数年前には、パナマ市郊外のパンディージャスの抗争が発端となって市中心部での抗争に発展し、在留邦人が多く住むサン・フランシスコ地区においても、拳銃殺人事件が短期間に数件発生しました。在留邦人の皆様におかれましては、引き続き外出の際は周囲の状況に注意していただき、犯罪被害防止に努めてください。

●第三国に渡航する際には「たびレジ」登録を

「たびレジ」は、あなたの安全な旅行をサポートする外務省の無料メール配信サービスです。お住まいの国で在留届を提出している方でも、別の国・地域に短期間渡航する際には、「たびレジ」に登録してください。

登録すると、渡航先の大使館などから最新の安全情報が届くほか、緊急時には登録された情報をもとに安否を確認し、必要な支援を行います。

http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_campaign/

（3ヶ月以上の海外滞在予定の方は、ホームページ上又は大使館での「在留届」の提出をお願いします。）

●当国居住未成年者の出国時の諸注意について

お子様を連れて日本に帰国するなど、当国を出国する場合、事前に準備すべき必要書類があります。

詳細は、下記をクリック。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/jp/consular-affairs/?p=consularoverview>

2. 広報文化のお知らせ

●国際交流基金による日本のテレビ番組供与（次回放送：9月3日（日）夜10時頃）

今般、在パナマ日本国大使館は、国際交流基金による日本文化紹介事業を通じて、パナマ国営ラジオ・テレビ放送局（SerTV）へ日本のテレビ番組を無償供与いたしました。番組は「Human & Nature」（西語タイトル：Naturaleza Humana）という全5話からなるドキュメンタリー番組で、主に長野県を舞台に、日本アルプスの自然の美しさやそこで生きる人々の生活にスポットを当てた番組です。全5話で構成されており、本年6月から10月までの毎月第1日曜日に放送されます。

次回第4話放送は、9月3日（日）夜10時頃放送され、八ヶ岳とその特徴的な風景が紹介される予定です。

3. 政治経済情勢

●ペンス米副大統領のパナマ訪問

17日、ペンス米副大統領がパナマを訪問し、パナマ運河を視察後、バレーラ大統領と会談しました。会談後、ペンス副大統領は、地域の課題である治安および麻薬取引対策でのパナマのリーダーシップを高く評価しました。

●サイン・マロ副大統領兼外務大臣の日本訪問

8月31日から9月5日まで、サイン・マロ副大統領兼外務大臣が日本を訪問します。滞在中、河野外務大臣及び北岡JICA理事長との会談他が予定されています。

●パナマ自動車販売協会は、2017年上半期の国内新車販売台数は29,287台で、前年同期比3,876台（11.7%）減少した旨発表。

●そのほかの経済月報については、以下URLに掲載。

http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000018.html

※本メールマガジンに関するご意見・ご要望や、配信停止をご希望される方は、次のアドレスまでご連絡ください：consular@pn.mofa.go.jp

発行：在パナマ日本国大使館